

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	公園課長	館下 優三
都整-39 公園用地取得事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課	公園課
総合計画上の位置付け		分野	みどり	施策の方針
				都市公園等の整備・管理

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市民等	鎌倉広町緑地、(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)山ノ内宮下小路2号緑地、(仮称)菅田一丁目公園用地を取得し、早期開園を目指した。岩瀬下関防災公園の整備に伴い、独立行政法人都市再生機構から用地の移管を受けた。		
意図	公園緑地等の適切な整備を図るため。			
効果	公園緑地等の良好な環境の形成を図る。			

3 事業費等基礎データ					
データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人口	世帯数	人口	世帯数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	1,322,387	決算値(千円)	1,201,479	/
	国県支出金	438,700	国県支出金	289,596	
	地方債	789,500	地方債	721,400	
	その他	93,806	その他	67,039	
	一般財源	381	一般財源	123,444	
人員配置数	3.0	人員配置数	4.0		
人件費(千円)	23,169	人件費(千円)	30,194		
事業経費運営	総事業費(千円)	1,345,556	総事業費(千円)	1,231,673	
	市民1人当りの経費(円)	7,592	市民1人当りの経費(円)	6,940	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	都市公園等の整備のための用地取得には多額の費用が必要である。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	鎌倉広町緑地や(仮称)山崎・台峯緑地等の整備について、社会資本整備総合計画に位置づけ、国庫補助を活用して用地取得を進めた。岩瀬下関防災公園の整備に伴い、独立行政法人都市再生機構から用地の移管を受けた。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	用地取得の年次計画に対し、計画実施に必要な国庫補助が要望額に満たない交付額となっている状況であるため、事業完了時期の延伸等の対応が避けられない。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している
協働		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	用地取得の年次計画に対し、計画実施に必要な国庫補助が要望額に満たない交付額となっている状況であるため、事業完了時期の延伸等の対応が避けられない状況となっている。		
総評	緑地保全や公園整備に対する市民要望は高いことから、人口一人当たりの都市公園の面積の目標値(「鎌倉市緑の基本計画」における、施設緑地の中間年次(平成32年)の整備目標値)である14.6㎡の達成に向けて、引き続き、国県等の支援を受けながら、事業の充実や拡大を図る。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

■ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	■ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---------------------	--------------------------